

学会便り 第147回秋期大会報告

## 第47回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」 Meeting report on “The 47th youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

木村 慎吾  
Shingo KIMURA

### 1. 若手の会第47回会合

群馬大学 太田キャンパスにて開催された軽金属学会第147回秋期大会3日目の昼食時間（2024年11月10日（日）12:10～13:10）に、若手の会第47回会合をハイブリッド形式で開催した。今回は大学3名、学生12名、企業11名、会員のお子さん2名の計28名が参加した。はじめは昼食のお弁当を食べながら懇談し、その後話題提供として早稲田大学の高松 聖美先生より講演いただいた（図1）。講演は「手段の目的化をやめよう」というタイトルで、まずは先生の趣味であるキャンプの話を引きかけに、元々キャンプは登山などにおける野営の手段であったところから現代ではキャンプに行くこと自体が目的化しているという点に着目し、日々の研究でも手段が目的化していないかを見直そうという話題を提供していただいた。そのために研究テーマについて樹形図で整理することや、ガントチャートを作成するのはどうかという提案をいただき、非常に参考になる講演であった。おいしいキャンプ料理やおすすめのキャンプ用品などについてのくださった質問から日々の研究においてどのように進めていくべきかなど幅広い質疑がなされ、活発な議論が交わされた。

今回も懇談や講演会ならびにその後の活発な質疑応答を通じて、若手同士の親睦を深めることができた。最後に、会場の準備や当日のサポートにご尽力いただいた第147回大会実行委員の皆様がこの場を借り厚く御礼申し上げる。

### 2. 若手育成のための合同会合

大会初日11月8日（金）の19:00から、太田駅近くの居酒屋にて若手育成のための合同会合を開催した。今回は大学2名、学生2名、企業4名の計8名が参加した（図2）。合同会合では日々の研究や仕事の話に加え、各地方での生活の違いや休日の過ごし方などさまざまな話題で大いに盛り上がり、和気あいあいとした雰囲気の中で親睦を深めることができた。

第3回若手の会見学会は、残念ながら参加人数が少なく中止となってしまった。参加を予定していた方々にこの場を借りてお詫び申し上げる。次回は参加人数が増えるよう、より魅力的な見学会を企画し若手同士の親交を深められるような場を提供させていただく所存である。

若手の会では、今後も若手の会会合、若手育成のための合同会合および見学会を開催していく予定である。他大学の学生、他企業の研究者と交流し、横のつながりを広げられる良



図1 若手の会の様子



図2 合同会合での記念写真

い機会になるため、次回の北九州では奮ってご参加いただきたい。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご希望などございましたら以下の若手の会のメールアドレスまでご連絡いただきたい。皆様の声をお待ちしている。

若手の会世話人：室蘭工業大学 佐々木 大地  
株式会社UACJ 愛須 優輝  
日本軽金属株式会社 木村 慎吾（文責）  
若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com